

# さくらサイエンス活動報告 1 (SSH, HISF)

3/6 (月) から 3/12 (日) の 1 週間、CMS (インド)・マレーニー高校 (オーストラリア) から 15 名の留学生が来校しています。

## 3/6 (月)

長旅を終え、留学生が到着しました。

留学一人につき啓成生 1~2 名がバディ (相棒) になり、1 週間のサポート役を務めます。

この日は宿泊先のホテルでバディとの対面です。

みんなちょっと緊張した様子でしたが、これからの 1 週間がとても楽しみです。

## 3/7 (火)

朝

留学生はホテルまで迎えに来たバディ生徒と共にバスで登校しました。バディのホームルームクラスに入り、SHR で自己紹介。担任の先生が黒板にインドの地図を書いてくれて、出身地の紹介をしたクラスもありました。



### 1 時間目

留学生はバディ生徒のクラスで普通授業を受けました。数学や英語の授業だけでなく、歴史や言語文化 (この日は和歌を紹介) にも挑戦! バディ生徒のサポートと先生方の気合いで楽しい授業体験となりました。

引率のアニータ先生 (オーストラリア) とトリグナ先生 (インド) は校長先生と次年度以降のプログラムについての意見交換をしました。マレーニー高校の校長先生から素敵な写真をプレゼントしていただきました。





## 2 時間目

留学生は1年7, 8組の音楽の授業に参加しました。日本の童謡（さくらさくら）を一緒に歌ったり、和楽器（お琴）と一緒に弾いたりしました。この日が誕生日だったオーストラリア留学生のために、インド留学生の伴奏でハッピーバースデーの歌も歌いました。音楽の力は国境を越えますね。

## 3, 4 時間目

留学生は2年8組の家庭科の授業に参加しました。小グループに分かれて和菓子（さくらもち）を作りました。先生の指導を受けレシピを見ながら各グループで協力しながら作業をしました。留学生の手つきはぎこちないながら楽しんで参加ができましたようです。完成後は緑茶と一緒に試食会をしました。3カ国共同で作ったお菓子は特別な味がしたようです。



## 5、6時間目



留学生は1年8組のKSIの授業に参加しました。この日は夏休みに実施した道内研修をまとめたプレゼンテーションを発表する日で、生徒達は英語で作ったスライドを使いながら発表と質疑応答をすべて英語で行いました。同年代の留学生を前に発表するのは大きなプレッシャーでしたが、うまく伝わった喜びや思うように伝えられなかった悔しさを体験し、良い経験になったようです。今後の研究発表に生かせそうですね。



## 帰り

留学生達は、SHRに参加した後、バディ生徒と一緒に校舎見学をしました。その後（ちょっと寄り道をしながら？）一緒にバスでホテルに帰りました。盛りだくさんの一日、お疲れ様でした！